

仕様書

「有機 J A S オンライン化の実証に向けての調査・検討業務委託事業」

1. 事業内容

有機 J A S の登録認証機関と事業者間の申請書類等のオンライン化に向けて、現状を把握するための調査を行い、その方向性・手法を検討する。

2. 事業目的

申請書類等のやり取りをオンライン化することで事業者の負担軽減を図る。事業イメージは別紙参照のこと。

3. 委託期間

契約締結日から令和 6 年 2 月 15 日

4. 業務内容

- ① 有機 J A S 登録認証機関及び事業者等 3 者程度にヒアリングを実施し、現状把握とオンライン化に向けての課題等を調査・検討する。ヒアリング等の調査は J A S 協会と協議のうえ行うこと。また、状況に応じて③の検討委員会以降に追加のヒアリングを実施することも有り得る。
- ② ①のヒアリング等を基に業務フローを作成し、共通している部分の特定とオンライン化する範囲等を明白化する。
- ③ J A S 協会が開催する「オンライン化にむけての戦略検討委員会」に委員若しくはオブザーバーとして参加する。
- ④ ①から③を基にオンライン化の要件定義を行う。
- ⑤ オンライン化のサンプル・マニュアルを作成する。
- ⑥ オンライン化の要件定義、サンプル・マニュアルを含む報告書を作成する。

5. 予算

この業務に関する予算は 350 万円までとする。

6. 留意事項

本事業は、システム開発と J A S 制度の両方に知見のある者を条件とする。

事業計画の実施に際し、J A S 協会と綿密に連絡を取り、必要に応じて適切な調整を行ったうえで実施すること。

本事業によって知り得た個人情報、企業情報等の各種情報については、適切な保全管理に努め、外部への漏洩、紛失等が無いように徹底すること。

7. その他

作成物、成果物の著作権、所有権は JAS 協会に帰属する。

8. 支払い条件

本委託事業の検収後、一括払いとする。

以上